

私は大丈夫、という思い込みは危険です！

日に日に暑さが増し薄着になってくるこの時期、女性はより一層の注意が必要です。
明るい時間が長くなるからといって、油断していませんか？
今回は女性を狙った犯罪に対する対策をご紹介します。

ひとりで歩くときは

- ◆ イヤホンをしながら・携帯電話を操作しながら歩かないようにしましょう。
→周囲への注意が薄れ、不審者が近づいても気づきにくくなります。
- ◆ 危険を感じたときに逃げ込める場所を日頃から確認しておきましょう。
→コンビニや交番等、夜でも明るい場所を選びましょう。
- ◆ かばんは車道側に持たないようにしましょう。
→ひったくりの被害を防止します。
- ◆ 防犯ブザーを手の届くところに携帯しましょう。
→いざというときに大声が出ないかもしれません。
すぐ鳴らせるようにしておきましょう。



自宅にいるときは

- ◆ 帰ったらまず確実に施錠しましょう。
→チェーンや補助錠などでツーロックするようにしましょう。
- ◆ カーテンをして室内が見えないようにしましょう。
→ミラーカーテンを使用するのも効果的です。
特に夜は外から室内が見えやすくなるので気をつけましょう。
- ◆ 洗濯物は外から見えないように干しましょう。
→室内に干す場合も、女物だとわからない工夫をしましょう。
- ◆ 訪問者に対しては細心の注意を払いましょう。
→ドアスコープで確認する・最初はチェーン越しに対応するなどの注意が必要です。



被害にあってしまったら・・・

できるだけ早めに警察に申し出・相談をしてください！
犯人検挙につながるだけでなく、早い段階で必要な支援を受けることができます。
平成 25 年度から、県下の全警察署に女性警察官が配置されました。
男性警察官に話しにくい場合、女性警察官が対応しますので安心してご相談ください。